



9月の花 シュウメイギク
 秋の風情を庭に添える上品な美しさと、見た目とは裏腹な丈夫さが魅力。一度植えると、毎年秋に楚々とした上品な花を咲かせてくれる。別名、キブネギク(貴船菊)。名前にキクが付くが、キクの仲間ではなくアネモネの仲間である。

とうめい news

ニュース 2024.9.1 Vol.277

〒243-0034 厚木市船子237
 TEL. 046-229-3377
 発行者:河野昌史
 編集責任者:佐藤賢治
 印刷:(有)タイム21

ホームページアドレス <http://www.tomei.or.jp/clinic/>

TOPICS

漢方・リウマチ膠原病につきまして 漢方外来:野上 達也



こんにちは。隔週の土曜日に漢方外来にて、漢方・リウマチ膠原病の診療を行っている野上達也です。

日本東洋医学会漢方専門医・指導医、日本リウマチ学会リウマチ専門医として、その両方をうまく生かした診療を展開したいと考えています。

漢方医学は古代中国から伝来した日本の伝統医学で、現代西洋医学とは異なった理論、診察方法を用いて患者さんを把握し、主に漢方薬を用いて治療します。現在、日本では147種類の医療用漢方エキス製剤を保険診療で用いることができます。とうめい厚木クリニックではその全てを取り扱っており、非常に幅広い漢方治療を行うことができます。月経前症候群・更年期症候群などの女性疾患、機能性胃腸症・過敏性腸症のような消化器疾患、非結核性抗酸菌症・慢性咳嗽(がいそう)などの呼吸器疾患、動悸・息切れなどの循環器疾患、頭痛・めまいなどの神経内科疾患、アレルギー性鼻炎などのアレルギー性疾患、じんましん・慢性湿疹などの皮膚科疾患、腰痛・関節痛などの整形外科疾患などは漢方医学が比較的得意とする分野です。また、倦怠感や冷え症など特にこれといった診断のつかない体調不良や、がんの化学療法に伴う末梢性神経障害などもよい適応だと思えます。

最近、新型コロナウイルス感染症の罹後症状の方が相談に来られることも多くなっています。現在西洋医学では診断がつかない体調不良、現代医学的な治療では改善しない症状・副作用として起こる症状などでお悩みでしたら是非、ご相談ください。

私のもう一つの専門であるリウマチ膠原病内科は多くの方にとってはあまり馴染みのない診療科ではないかと思えます。最も頻度の高い疾患は関節リウマチ

で、これは主に手指を始めとした全身の関節に炎症を起こす疾患です。朝のこわばりや、移動性の関節痛はこの疾患の有名な症状です。関節の変形や拘縮などによる機能障害を起こす可能性があり、発症早期からしっかりと診断し適切な治療を行う必要があります。メトトレキサートの有用性が確立し、各種生物学的製剤やJAK阻害剤など多くの薬剤が開発されたことで、治療選択は増え、関節リウマチは「寛解(かんかい)(関節痛などの症状が消え、血液検査などの値も正常に戻った状態)」を目指す疾患になりました。「寛解」を得て快適な生活を送るために、なるべく早くリウマチ専門医にご相談されることをお勧めします。

リウマチ膠原病内科では関節リウマチの他にも全身性エリテマトーデス、多発性筋炎/皮膚筋炎、結節性多発動脈炎、強皮症、混合性結合組織病、シェーグレン症候群、ベーチェット病、ウェゲナー肉芽腫症、高安病、リウマチ性多発筋痛症、RS3PE、再発性多発性軟骨炎、反応性関節炎、SAPHO症候群、掌蹠膿疱(しょうせきうみほう)症性骨関節炎、乾癬性(かんせんせい)関節炎などの疾患を扱います。

慢性的な関節炎や見慣れない皮疹、筋肉痛などの症状がありましたら、早めにご相談ください。2024年4月からは私の他にもリウマチ膠原病を専門としている医師の診療日が増えていますので、より多くの患者様に対応できるかと思えます。是非、受付にてご相談下さい。

漢方外来とリウマチ膠原病内科外来を宜しくお願い致します。

